

報告事項サ

鳥取県埋蔵文化財センターにおける秋企画の取組状況について

鳥取県埋蔵文化財センターにおける秋企画の取組状況について、別紙のとおり報告します。

平成30年12月20日

鳥取県教育委員会教育長 山本仁志

平成30年12月20日
文化財課

埋蔵文化財センターでは、多くの皆様に文化財や地域の歴史を知っていただけるよう文化財に関する楽しいイベント、展示、講座等を開催しました。

<10月開催イベント>

連続講座 鳥取県の考古学 ～歴史が動いた！鳥取西道路の発掘調査成果～

第4回「なぜ因幡に山陰「最古」の前方後円墳が造られたのか」(会場：埋蔵文化財センター)



本高14号墳を中心に因幡地方の古墳時代前期の様相にふれる講演を行った。

<参加者感想>

- ・古墳について具体的な説明があり、分かりやすかった。
- ・平日は来れないので、できれば土日開館してほしい。

[開催日：10月20日(土)参加者数：29人]

とっとり弥生の王国シンポジウム「倭人の食卓」アフターイベント

「実食！青谷の倭人飯」(会場：鳥取市立日置地区公民館)

一昨年度開催した第1回とっとり弥生の王国シンポジウムのアフターイベントとして、復元した弥生土器での炊飯と青谷の郷土料理「おやき」の調理体験を行った。参加した地元の子どもたちが、弥生時代の調理法を学び、地元の料理に親しんだ。

[開催日：10月28日(日)参加者数：14名]



土器炊飯に挑戦する参加者

<11月開催イベント>

因幡万葉歴史ウォーキング(会場：鳥取市国府町地内)



古代の庭園跡「弁天島」解説

国史跡因幡国庁跡、弁天島(国司の館の庭園跡)を中心に古代都市因幡国府の推定エリアをセンター職員の解説付でウォーキングした。

<参加者感想>

- ・因幡国庁のことをあまり知らなかったが、説明を聞いてよく分かった。
- ・現地で説明を受けたので分かりやすかった。
- ・弁天島が古代の庭園跡ということに驚いた。

[開催日：11月3日(土)参加者数：38人]

連続講座 鳥取県の考古学 ～歴史が動いた！鳥取西道路の発掘調査成果～

第5回「古代人が残した文字資料が語るもの」(会場：埋蔵文化財センター)

県内から出土している木簡、墨書土器から分かる古代の因幡伯耆の様子にふれる講演を行った。

<参加者感想>

- ・県内に木簡の出土が多くあることに驚いた。
- ・木簡に書かれていることについて丁寧な説明があり、分かりやすかった。
- ・期間限定でも土日開館してほしい。

[開催日：11月10日(土)参加者数：20人]



展示室での出土品解説

*come come*はにコットへの古代体験メニュー出展

(会場：大阪府高槻市今城大王の杜)

アートと古墳のフェス「はにコット」(来場者数3万5千人)に青谷上寺地遺跡の体験メニュー「弥生の琴づくり」を出展し、関西の方々に体験活動を通じた青谷上寺地遺跡のPRを行った。

[開催日：11月18日(日) 参加者数：80名]



風雲！天神山城 ～我が城を守りぬけるか～ (会場：県史跡天神山城跡、鳥取緑風高等学校)

県史跡天神山城跡を舞台に天神山城を中心とした中世の歴史講座、中世城館の構造等を体験できるイベントを開催した。

<参加者感想>

- ・歴史講座が分かりやすくて良かった。
- ・お城跡での構造の説明があり、体験がありと楽しかった。
- ・子どもだけでなく、大人も十分楽しめる内容だった。
- ・内容が色々と工夫されていて素晴らしいと思った。

<湖山地区の方々の感想>

- ・城跡の維持管理以外でこのようなイベントをしてほしい。
- ・地元と共同で開催することも検討してほしい。

[開催日：11月23日(金) 参加者数：延べ51人]



天神山城跡曲輪での攻防体験

とっとり弥生の王国 青谷かみじち土曜講座

(会場：青谷町総合支所)

年間5回開催している連続講座。「海辺の村を読み解く～青谷上寺地遺跡と秋里遺跡～」と題し、両遺跡の調査担当者が弥生時代の海辺に栄えた集落についてトークセッション形式で比較を行いながら解説した。

[開催日：11月24日(土) 参加者数：45名]



トークセッション

<12月開催イベント>

考古学フォーラム 古代のインフラを支えた土木技術 (会場：とりぎん文化会館)

古代の土木技術を現代の土木工学の視点から紐解くフォーラムを開催した。また、会場には青谷横木遺跡などから出土した「敷葉・敷粗朶」や木製鋤も展示し、来場者の興味を得た。

講演：「古代の土木技術探索」 講師：大阪府立狭山池博物館長 工楽善通

パネリスト：工楽善通(大阪府立狭山池博物館長)

藤村尚(鳥取大学名誉教授)

北澗弘康(国土交通省中国地方整備局鳥取河川国道事務所長)

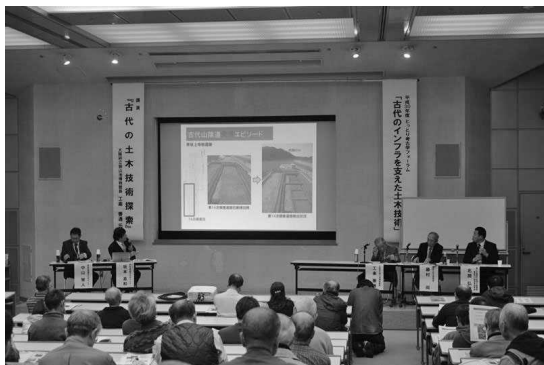
坂本嘉和(鳥取県埋蔵文化財センター)

コーディネーター：中山寧人(鳥取県埋蔵文化財センター)

<参加者感想>

- ・よく研究調査されていて、とてもおもしろかった。
- ・このようなフォーラムならまた参加したい。
- ・古代の人々の息吹を感じることができ、歴史を身近に感じることができた。
- ・古代山陰道についてもっと広範囲で分かれば、それをもとに交流が増えると思う。

[開催日：12月2日(日) 参加者数：142人]



パネルディスカッション